

大本山總持寺開創 700 年慶讃法要

大本山總持寺祖院 能登半島地震復興落慶



大本山總持寺では、令和 3 年に開創 700 年を迎えます。

元亨元年(1321)太祖瑩山けいざんぜんじ禪師が能登酒井保(現在の羽よろおかでら昨市ようこうじ)の永光寺で瑞夢を感じ、總持寺の前身となる諸岳寺じょうげんりつしの定賢律師も同時期に観音菩薩から寺を譲るよう夢見たところから始まります。その直後にお二人は出会い諸岳寺から諸嶽山總持寺と改められました。

以来、高祖道元そうじょう禪師から続く正伝の仏法を相承そうじょうすべく、瑩山けいざんぜんじ禪師から二祖峨山がさんぜんじ禪師そして五院開基をはじめとしたお弟子さまへ方と代々受け継がれ「五院輪住制」の確立により、1万3千余ヶ寺の末寺寺院を擁し、福井県の大本山

永平寺と並ぶ曹洞宗の大本山として能登の地に於いて 570 余年の歩みを進めてまいりました。

その間、度々の災禍さいかに見舞われつつも伽藍がらんが復興されてきましたが、明治 31 年 4 月の大火により伽藍の大部分を焼失し、これを機に布教伝道の中心が横浜鶴見の地へ移されました。その後、祖院として再興された能登の總持寺とともに開創 700 年という節目を迎え、令和 3 年 9 月 12 日から 16 日までの日程で、能登祖院において開創 700 年慶讃法要を執り行います。

また、平成 19 年 3 月 25 日に発生した震度 6 強の「能登半島地震」により甚大な被害を受けた大本山總持寺祖院が、14 年の長期に亘る耐震保存復興修理工事を経て愈々完成を迎え、令和 3 年 4 月 6 日に落慶式が執り行われます。

主な行事・イベント

【法要関係】

主催：大本山總持寺・大本山總持寺祖院

- ◇大本山總持寺祖院能登半島地震復興落慶法要 令和 3 年 4 月 6 日(火)
- ◇大本山總持寺開創 700 年法要・御両尊御征忌会 令和 3 年 9 月 12 日(日)～16 日(木)※変更になりました
- ◇報恩団体参拝団受入期間 令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 11 月 30 日(1 年 8 カ月間)
- ◇焼香師団体参拝団受入期間 令和 3 年 4 月 1 日～令和 3 年 11 月 30 日(8 カ月間)

【関連イベント】

統括：禅と海 里づくり・交流促進プロジェクト <令和元年 5 月発足>

(大本山總持寺・大本山總持寺祖院・輪島市・横浜市鶴見区・鶴見大学・全国曹洞宗青年会)

- ◇落慶記念イベント 令和 3 年 4 月 3 日(土)～4 日(日)

・雪割草・そばの市(總持寺通り)・

- ◇揮毫奉納 令和 3 年 4 月 6 日(火)
- ◇禅の里大花火 令和 3 年 8 月 13 日(金)
- ◇700 年記念イベント 令和 3 年 9 月 1 日(水)～9 月 30 日(木)
 - ・ぜんのきらめき(總持寺山門デジタルアート・光の禅庭など)
 - ・期間中の週末にイベント実施(和太鼓演など等)
 - ・全国曹洞宗青年会イベント・稚児行列・僧侶行列

- ◇大總持寺展 令和 3 年 3 月 25 日～令和 4 年 3 月 24 日

大本山總持寺祖院・櫛比の庄 禅の里交流館・輪島市門前交流センター

(石川県輪島漆芸美術館は会期が異なります <https://www.city.wajima.ishikawa.jp/art/>)

- ◇ZEN to 膳(地元飲食店とタイアップした食企画)

